

## AMUA 保存資料⑤—写真—

今回は、AMUA保存資料の分類(右下図)のうち「写真」(ネガまたはポジのフィルムや映像資料も含む)について紹介します。

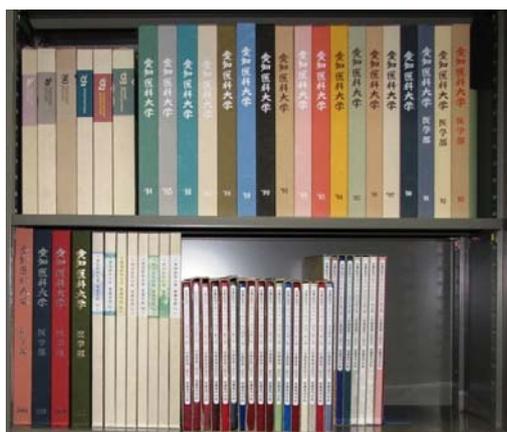
一般的に写真資料は、アーカイブズ資料の中でも重要な資料であるといえます。例えば、ただ一枚のスナップ写真によって、当時の情景や風貌など文字資料では十分に理解できないことが一目瞭然になることがあります。画像資料である写真には、文書や刊行物などの文字資料



(本学創立10周年記念および同20周年記念のアルバム)

とは異なって、実に多くの情報が含まれているためです。近年増えてきたアーカイブズによる歴史展示などにおいても、簿冊類の陳列のみに終始することなく画像や映像資料が多用されるようになり、その利用価値は高まっているといえます。

さて、AMUAが保存管理している写真資料には、アルバム、スナップ写真、航空写真、ネガ・ポジのフィルム、映像フィルムなどがあります。なかでもアルバム資料類は、本学の創立10周年記念および同20周年記念をはじめとする各種式典の記録アルバム、医学部および看護学部(旧看護専門学校も含む)の卒業アルバム、学内施設の建設工事・竣工写真など資料価値の高いものが多くあります。



(本学卒業アルバム)

また、現在未整理の状態ですが、16ミリ映像フィルムやビデオカセットテープも数十点保存されています。

こうした写真資料に対しては、その固有の特徴を十分に踏まえた保存管理や活用が必要となります。とりわけ急速にデジタル化が進む今日において、アナログ資料(ネガフィルムや印画紙焼き写真など)に対しては、デジタル変換等の代替資料化を進めるなどのケアについても十分な配慮が求められます。

